



かんたん設定 マニュアル

[Windows OS用]
第1版

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。このマニュアルでは、本製品をパソコンに取り付けてインターネットに接続するまでの作業を説明しています。使用前にこのマニュアルをお読みになり、正しくお使いください。このマニュアルは大切に保管してください。

Windows 7は、Windows 7 Home Premium、Windows 7 Professional、Windows 7 Enterprise、Windows 7 Ultimateの各日本語版かつ32ビット/64ビット/64bit版の両方です。
Windows Vistaは、Windows Vista Home Basic、Windows Vista Home Premium、Windows Vista Business およびWindows Vista Ultimateの各日本語版かつ32ビット/64ビット/64bit版の両方です。
Windows XPは、Microsoft Windows XP Home Edition operating system およびMicrosoft Windows XP Professional operating system の両方です。
Microsoft、Windows、Windows 7、Windows Vista、Windows XPは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または登録商標です。
このマニュアルでは、Windows XPの画面を例に説明しています。
©Shinsei Corporation 2010

本製品でできること

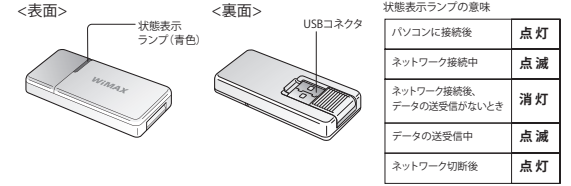
本製品をパソコンに取り付けることで、次世代無線通信技術「WiMAX」を使った高速インターネットが楽しめます。WiMAXサービスエリア内であれば、ご自宅やオフィスだけでなく、公園やカフェなど屋外でも快適な通信速度でインターネットに接続できます。



1 まず、パッケージの中身を確認します

万一、不足しているものがありましたら、同梱の「お問い合わせ情報」をご覧ください。

- MW-U2510_Ver2 (本体) 1個



- かんたん設定マニュアル (本紙) 2枚
- インストールCD-ROM 1枚 (Windows OS用/Mac OS用)
- 保証書 1枚
- お問い合わせ情報 1枚
- ユーティリティプログラム「WiMAX Connection Utility」と、本製品の取り扱い説明書 (HTML) が入っています。
- CD-ROMからインストールできる各OS対応ユーティリティソフト Windows XP 32bit、Windows Vista 32bit、Windows 7 32bit/64bit Mac OS X 10.4/10.5/10.6

状態表示ランプの意味	点灯
パソコンに接続後	点灯
ネットワーク接続中	点滅
ネットワーク接続後、データの送受信がないとき	消灯
データの送受信中	点滅
ネットワーク切断後	点灯

2 インターネットに接続するための準備をします

インターネットに接続するには、本製品をパソコンに取り付け、ドライバ(本製品を動かすためのソフトウェア)とユーティリティ(WiMAXサービスのためのソフトウェア)をパソコンにインストールする必要があります。

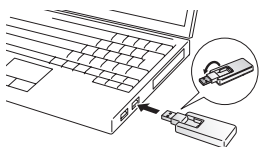
- ・Windows 7 64bit OSをお使いのお客様
Windows 7 64bit OSは、USB本体からのオートインストールに対応しておりませんので、パソコンに本製品を差し込まずに、製品付属のCD-ROMにあるユーティリティから、インストールしてください。
- ・ユーティリティのインストールが完了してから、本製品をパソコンへ差し込んでください。

- 1 本紙裏面の「本製品が使用できるパソコン」を見て、お使いのパソコンで本製品が使用できるか確かめ、パソコンの電源を入れてWindowsを起動します。
- 2 Windowsが起動したら、「管理者」(Windows Vista、Windows 7)または「コンピュータの管理者」(Windows XP)でログインします。

メモ 詳しくはパソコンの取扱説明書をご覧ください。

- 3 USBコネクタ部分を回転させて外に出し、本製品をパソコンのUSBポートに差し込みます。

- ・Windows 7 64bit OSをお使いのお客様
Windows 7 64bit OSは、USB本体からのオートインストールに対応しておりませんので、パソコンに本製品を差し込まずに、製品付属のCD-ROMにあるユーティリティから、インストールしてください。
- ・ユーティリティのインストールが完了してから、本製品をパソコンへ差し込んでください。



- ご注意**
- ・USBコネクタや本体に無理な力をかけないでください。破損の原因になります。
 - ・コネクタの向きに注意してください。
 - ・隣り合うUSBポートの間隔によっては、複数のポートを同時に使用できない場合があります。
 - ・USBハブとの接続は動作保障の限りではありません。

- メモ
- ・お使いのOSがWindows 7 64bitの場合はオートインストールに対応しておりませんので、製品付属のCD-ROMからユーティリティソフトをダウンロードしてください。
 - ・Windows Vista、Windows 7をお使いの場合に、下記の画面が表示された場合は、「WiMAX Installation Disk」をクリックしてください。



MW-U2510 インストーラー 本製品がパソコンに認識されると、インストーラーが起動します。

- メモ
- ・インストーラーが自動で起動されない場合は、「マイコンピュータ」(WiMAX Installation Disk) - [SETUP.EXE] をクリックして起動させてください。



メモ 「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」画面が表示されたときは、「キャンセル」ボタンをクリックして閉じてください。



[キャンセル] ボタンをクリックします。

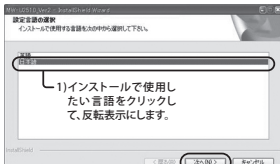


[キャンセル] ボタンをクリックします。

上記の画面が表示されず、タスクバーに収納されている場合は、タスクバーの表示をクリックして画面を表示させてください。

インターネットに接続するためのプログラム「WiMAX Connection Utility」とドライバをインストールします。

- 4 [スタート] - [コントロール パネル] の順にクリックします。



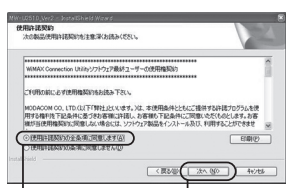
1) インストールで使いたい言語をクリックして、反転表示にします。

- 5 [デバイス マネージャ] をクリックします。



[次へ] ボタンをクリックします。

- 6 [使用許諾契約の全条項に同意します] をクリックしてチェックを付けます。



- 2) [次へ] ボタンをクリックします。

- 7 [インストール] ボタンをクリックします。



- 8 [完了] ボタンをクリックします。

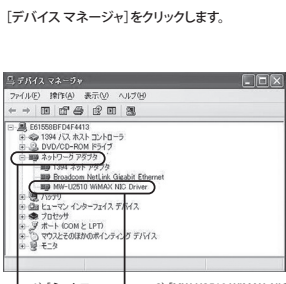


ドライバが正しくインストールされているか確認します。

- 9 [スタート] - [コントロール パネル] の順にクリックします。

- 10 Windowsの起動時に、「コンピュータの管理者」(Windows XP)または「管理者」(Windows Vista、Windows 7)でログインし、ユーティリティをインストールし直してください。

- 11 [デバイス マネージャ] をクリックします。



- 12 [ネットワークアダプタ] をクリックします。

1) [ネットワークアダプタ] をクリックします。

2) [MW-U2510 WiMAX NIC Driver] が表示されていることを確認します。表示されていればインストールは成功です。

メモ ユーティリティのヘルプあるいは[スタート] - [すべてのプログラム] - [MW-U2510_Ver2 ユーティリティ] - [MW-U2510_Ver2取扱説明書] から「取扱説明書」をご覧ください。

これで準備は完了です。

3 インターネットに接続します

WiMAXサービスに接続して、インターネットをはじめます。

- 1 デスクトップに作られた「WiMAX CU Ver2」アイコンをダブルクリックします。

ユーティリティが起動します。

- 2 [接続] ボタンをクリックします。

「接続完了しましたと表示されたら、WiMAXサービスに接続できました。」

- 3 Internet Explorerなどのインターネットブラウザを起動します。

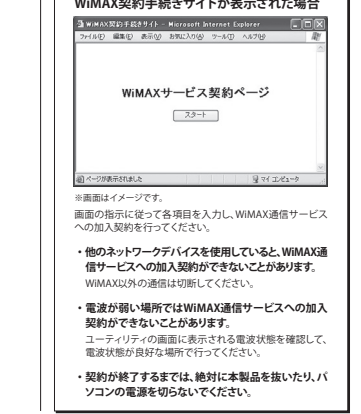
これでインターネットへの接続は完了です。インターネットをお楽しみください!

- 4 WiMAXサービスとの接続を切断するときは、ユーティリティの[切断] ボタンをクリックします。



- メモ
- ・タスクトレイ (画面右下のエリア) に表示されている「WiMAX アイコン」をクリックして、表示されたメニューの「切断」をクリックしても、WiMAXサービスとの接続を切断できます。
 - ・メニューの「終了」を選択すると、ユーティリティが終了してタスクトレイからもアイコンが消えます。

WiMAX契約手続きサイトが表示された場合



- ・他のネットワークデバイスを使用していると、WiMAX通信サービスへの加入契約ができないことがあります。WiMAX以外の通信は切断してください。
- ・電波が弱い場所ではWiMAX通信サービスへの加入契約ができないことがあります。ユーティリティの画面に表示される電波状態を確認して、電波状態が良好な場所で行ってください。
- ・契約が終了するまでは、絶対に本製品を抜いたり、パソコンの電源を切らないでください。

裏面もご覧ください

困ったときは

「ドライバがインストールできない」、「インターネットに接続できない」といったトラブルが発生したときは、下記のように対処してください。

症状	対処方法
ユーティリティとドライバがインストールできません。	<ul style="list-style-type: none"> Windowsの起動時に、「コンピュータの管理者」(Windows XP)または「管理者」(Windows Vista、Windows 7)でログオンし、ユーティリティをインストールし直してください。 本紙表面の手順9～11の操作を実行してください。[デバイスマネージャ]に[m_WiMAX_Network adapter]が表示されている場合は、C:\Program files\YCommon Files\MODACOM\Driver\FU\Uninstaller.batを実行し、本製品を取り付け直してください。 Windows 7 64bitをお使いの場合 C:\Program files (x86)\YCommon Files\YMODACOM\Driver\FU\Uninstaller_x64.batを実行してください。
回線への加入契約ができません。	<ul style="list-style-type: none"> 本製品は、他のネットワークデバイスを使用しているとWiMAXが利用できないことがあります。WiMAX以外の通信は切断してください。 サービスエリア外、または電波が弱い可能性があります。ユーティリティの画面に表示される電波状態を確認して、電波状態が良好な場所に移動して行ってください。
ネットワークに接続できません。	本製品は、他のネットワークデバイスを使用しているとWiMAXが利用できないことがあります。WiMAX以外の通信は切断してください。
「圏外 WiMAXが見つかりません」とメッセージが表示され、ネットワークに接続できません。	サービスエリア外、または電波が弱い可能性があります。ユーティリティの画面に表示される電波状態を確認して、電波状態が良好な場所に移動して行ってください。
「WiMAX端末が接続されていません。」とメッセージが表示され、ネットワークに接続できません。	<ul style="list-style-type: none"> 端末を取り外して再接続してください。 お使いのパソコンがWindows 7 64bitの場合、USB本体に内蔵されているユーティリティをインストールされた場合、本体内部のユーティリティが、Windows 7 64bitに対応してありませんので、取扱説明書 (HTML) の「9-3. WiMAX Connection Utilityの削除」を参照して、ユーティリティを一度アンインストールの上、製品付属のCD-ROMからユーティリティをインストールしてください。 取扱説明書 (HTML) 「5-2. インストールの確認」を参照して、ドライバが正しくインストールされているか確認してください。 ドライバが表示されない場合は、インストールし直してください。 ドライバに「X」が付いている場合は、Windows Vista、Windows 7の場合は、ドライバ名をクリックして[ドライバソフトウェアの更新] (Windows XPは[ドライバの更新]) をクリックしてください。以降は画面の指示に従って操作してください。 ドライバに「X」が付いている場合は、ドライバ名をクリックして、[有効] をクリックしてください。

本製品が使用できるパソコン

■最小仕様

- Windows Vista 32bit, Windows XP SP2
 - CPU : Pentium4 1GHz
 - メモリ : 512MB
 - USBインターフェース : USB 2.0
- Windows 7 32bit, Windows 7 64bit
 - CPU : Pentium4 1GHz
 - メモリ : 1GB (32bit) / 2GB (64bit)
 - USBインターフェース : USB 2.0

■推奨仕様

- Windows Vista 32bit, Windows XP SP2以上
 - CPU : Pentium4 2GHz以上
 - メモリ : 1GB 以上
 - USBインターフェース : USB 2.0
- Windows 7 32bit, Windows 7 64bit
 - CPU : Pentium4 2GHz以上
 - メモリ : 2GB 以上
 - USBインターフェース : USB 2.0

安全に正しくお使いいただくために

あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全に正しくお使いいただくために守っていただきたい事項を示しています。

絵記号の意味		
警告、注意をうながす記号  発火注意  感電注意	行為を禁止する記号  一般禁止  水濡れ注意  分解禁止  濡れ手禁止  火気禁止	行為を指示する記号  一般指示  電源プラグからコンセントを抜く

警告 | 指示に従わなかった場合に、人が死亡、もしくは重傷を負う可能性が想定されます。

- 万一、本製品やパソコンから煙が出たり、異臭がするなどの異常が発生した場合は、すぐにパソコンの電源を切って本製品を取り外してください。そのまま使用を続けると、火災や感電の原因となります。

- 本製品を水などに浸けたり、濡らしたりしないでください。また、屋外で使用するときは雨などで濡らさないようにしてください。万一、内部に水などが入った場合は、すぐにパソコンの電源を切って本製品を取り外してください。そのまま使用を続けると、火災や感電、故障の原因となります。特にお客様のいるご家庭ではご注意ください。

- 本製品のUSBコネクタ内に、金属製の物や燃えやすい物などの異物を差し込まないでください。万一、内部に異物が入った場合は、すぐにパソコンの電源を切って本製品を取り外してください。そのまま使用を続けると、火災や感電、故障の原因となります。特にお客様のいるご家庭ではご注意ください。

- 万一、本製品を落としたり、強い衝撃を与えたり、破損させたりした場合は、すぐにパソコンの電源を切って本製品を取り外してください。そのまま使用を続けると、火災や感電、故障の原因となります。

- 本製品は一般家庭用機器として設計されています。人命に直接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム (基幹通信機器や電算機システムなど) では使用しないでください。社会的に大きな混乱が発生したり、人が死亡または重傷を負うおそれがあります。

- 本製品を分解、改造、修理しないでください。火災や感電、故障の原因となります。

- 濡れた手で本製品を取り扱わないでください。感電の原因となります。

- 挿込み型ベースメーカおよび挿込み型除細動器を装着されている場合は、本製品を装着者から22cm以上離して携行および使用してください。電波により、挿込み型ベースメーカおよび挿込み型除細動器の動作に影響を与える場合があります。

- 満員電車の車内など混雑した場所では、付近に挿込み型心臓ペースメーカや挿込み型除細動器を装着している人がいる可能性がありますので、パソコンの電源を切ってください。電波により、挿込み型ベースメーカおよび挿込み型除細動器の動作に影響を与える場合があります。

- 医療施設の内では、次のことを守って使用してください。
 - ・本製品は、手術室、集中治療室 (ICU)、冠動脈疾患監視病室 (CCU) には持ち込まないでください。
 - ・病棟内ではパソコンの電源を切ってください。
 - ・ロビーなどで付近に医用電気機器がある場合は、パソコンの電源を切ってください。
 - ・医療機関が個々に使用禁止場所や持ち込み禁止場所を定めている場合は、指示に従ってください。

- 自宅療養などで、医療機関以外の場所で挿込み型心臓ペースメーカおよび挿込み型除細動器以外の医用電気機器を使用されている場合は、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーにご確認ください。電波により、医用電気機器の動作に影響を与える場合があります。

- 航空機内や病院内など無線機器の使用が制限されている場所では、本製品をパソコンから取り外してください。電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となります。

- 自動車やエレベーター、自動ドアなどの自動制御電子機器に影響が出る場合は、すぐにパソコンの電源を切って本製品を取り外してください。安全走行や安全進行を阻害するおそれがあります。

- 本製品の近くに花瓶や植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの液体が入った容器、小さな金属類を置かないでください。内容物がこぼれて本製品にかかったり、本製品の内部に入ったりした場合は、すぐにパソコンの電源を切って本製品を取り外してください。そのまま使用を続けると、火災や感電、故障の原因となります。

- 本製品を浴室内や加湿器の近くなど、湿度が高くなる場所で使用、または保管しないでください。火災や感電、故障の原因となります。

- 小さなお子様に本製品に触れないようご注意ください。お子様が本製品を口に入れると、のどに刺さるおそれがあります。

注意 | 指示に従わなかった場合に、人が傷害を負ったり、財産に損害を受けたりする可能性が想定されます。

- 本製品は、直射日光のある場所や、ストーブやヒーターなど発熱する機器の近く、炎天下の車内など、高温になる場所で使用、保管、放置しないでください。機器の変形や故障の原因となります。また、本製品の一部分が発熱してやけどの原因となり、本製品内部が高温になって火災の原因となることがあります。

- 調理台の近くなど、油が飛んだり湯気が当たったりするような場所に本製品を置かないでください。火災や感電、故障の原因となる場合があります。

- ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所に本製品を置かないでください。また、本製品の上に重い物を置かないでください。落下して、けがや破損の原因となることがあります。

- 冷暖房機の近くなど、温度変化の激しい場所に本製品を置かないでください。結露によって、火災や感電、故障の原因となる場合があります。

- 本製品の上に乗らないでください。特にお客様のいるご家庭ではご注意ください。

- 雷が降り出したら、すぐにパソコンの電源を切って本製品を取り外してください。特に屋外で使用中の場合は、すぐに安全な場所に避難してください。落雷により感電するおそれがあります。

- 本製品は使用中や使用後に温かくなることがありますが、正常です。ただし長時間、同じ場所に触れ続けると、低温やけどのおそれがあります。

- 本製品をポケットに入れて持ち歩かないでください。力加わると、破損や故障の原因となることがあります。

- 体質によって、本製品に使われている塗料や金属などによってかゆみやアレルギーなどの症状を引き起こされることがあります。症状が出たときはすぐに使用を中止し、医師とご相談ください。

使用時のご注意

- 本製品を安全に正しくお使いいただくため、次のような場所では使用しないでください。

- ・振動する場所
- ・気化した薬品が充滿した場所や、薬品に触れる場所
- ・電子レンジなどの強い磁界を発生する装置や、ラジオ、テレビなどの近く
- ・電気溶接機や高周波ノイズを発生する高周波マシンなどの近く

- テレビやラジオ、コードレス電話などの近くで本製品を使用し、受信障害や画面の乱れ、ノイズの発生、本製品での通信障害などが起こった場合は、それらの機器から離れた場所で使用してください。

- ペンジンやシンナー、アルコール、洗剤などで本製品を拭かないでください。変色や変形、破損や故障の原因となることがあります。汚れは乾いた柔らかい布で拭き取ってください。

- 通信中にパソコンの電源が切れたり、本製品を取り外したりすると、通信ができなくなったり、データが破損したりします。重要なデータは通信後に元データと比較チェックしてください。

ご利用制限

- 本製品は日本国内でのご利用を前提としています。海外に持ち出での使用はできません。

- WiMAXのサービスエリア外ではご使用になれません。

- サービスエリア内でも、電波が伝わりにくい場所 (屋内、車内、地下、トンネル内、ビル、山間部など) では、通信できなかったり、通信速度が低下したりする場合があります。また、高層ビル、高層マンションなどの高層階で見晴らしの良い場所であってもご使用にならない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

- WiMAXの電波状態や伝送速度は、建物の構造や材質、家具の配置、使用者の移動速度などによって大きく変動します。

- 電波状態が一定レベル以上悪化すると突然通信が途切れることがあります。ただし、電波状態の良い場所でも通信が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。

- 本製品はIEEE802.16e-2005 (Mobile WiMAX) 準拠製品です。IEEE802.11 (無線LAN) とは接続できません。また、IEEE802.16e-2004 (固定WiMAX) との接続は保証いたしません。

- 本製品は高度な認証・暗号化技術を用いた安全な通信が可能です。電波を利用するため、第三者に通信を傍受される可能性があります。お客様ご自身の判断と責任において、お使いのパソコンのセキュリティ設定を行うことを強くお奨めします。

- 本製品での Windows のサポートは、次のコンピューターだけが対象です。
 - ・ Windows がプリインストールされているコンピューター
 - ・ Capable ロゴが付いているコンピューター
 - ・ メーカーが Windows の利用を保証しているコンピューター
 ※自作パソコンなどはサポートしておりませんので、あらかじめご了承ください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。